

CASE.1

旭プレス工業株式会社

<http://www.asahipress.co.jp>

「ゼロアスベスト」を企業使命に、従業員自ら5Sを徹底



■事業内容:ガスケット・パッキンの製造
■代表者:代表取締役社長 久野 昌樹 氏
■本社所在地:大阪府大阪市淀川区加島1-50-13
■創立年:1965年
■従業員数:10名
■認証レベル:エコステージ1(2012年2月取得)

主な環境活動項目

- (1) 省エネルギーの推進
- (2) 省資源の推進
- (3) 廃棄物の低減
- (4) グリーン調達の推進
- (5) 環境教育の推進

背景・課題

ゼロアスベスト化を進め、職場環境の改善を目指す

旭プレス工業様は、配管などの機密性や液密性を持たせる固定用シール材・ガスケットの開発製造を行っている会社です。アスベストの危険性が叫ばれ、国際基準に合わせた取り組みが求められるなか、業界に先駆けてガスケット分野で「ゼロアス」の商標を取得。困難と言われた高温ガスケットやシール材のゼロアスベスト化を行い、様々な業種へ高性能な製品を供給し、成長してきました。その一方で、5Sなどの環境改善は遅れ気味でした。そこで、今後さらに増大が見込まれる市場ニーズに対応するためには、社内の職場を整頓し、業務を効率化する必要があると考え、エコステージの導入を決定しました。



■ガスケットのゼロアスベスト化を推進

活動内容

研修会や横断的な改善提案でモチベーションを向上

●1~2ヶ月に1度、環境についての研修会を開催。環境や社会の動向、化学物質の規制などについての教育を行うとともに、各自の改善結果や次回の改善予定を発表し、従業員のモチベーションを高めるようにしました。
●通常の持ち場の改善記録とは別に、「自由に考える提案書」を導入し、持ち場にこだわらない横断的な改善提案を促しました。
●手順・工程の明確化を行い、責任の見える化を行いました。
●ゼロアスベストの自社製品を周知・販売すること自体が、環境負荷低減の活動になるため、この認知を徹底し、従業員が誇りをもって仕事に取り組めるようにしました。



■環境推進会議

効果

現場の意見や問題点を明確化、様々な場面で5Sを徹底

エコステージの活動を通して、従業員各自が、会社における自らの仕事の役割や意味を理解し、5Sの重要性を認識するようになりました。以下のような結果につながりました。
●エコステージ導入前には多かった仕掛けの放置などが大幅に減少。
●意見交換の場を設けることで、部門間の「報・連・相」を円滑化。
●ラベルや色紙を利用した見える化を徹底。
●各自が整理整頓を行うようになり、職場内の動線の確保を実現。
●現場の意見を取り入れ、設備面の問題点を明らかにし、段差の解消や新たな整理棚の設置など多くの場面で職場環境を改善。



■5Sにより整理整頓を徹底

今後の計画

同社では、従業員全員が英知を結集し、高い「環境品質」を目指しています。とりわけ「ガスケット・パッキンのゼロアスベスト化」と「耐熱性アスベスト系ガスケットの性能を上回るガスケット」を製作することで、顧客満足を向上し、従業員の健康で豊かな生活の実現を図りつつ、持続可能な社会への貢献に努めています。

担当評議員からのメッセージ

業界で期待される船舶業界の内燃機関用ガスケットなどを手掛ける同社は、「ゼロアスベスト」の活動こそ企業使命である考え、エコステージに取り組んでいます。組織の基本である組織のメリハリ、役割の明確化、社内の「報・連・相」コミュニケーションから、改善アプローチを行い、多大な効果を出しています。